

児童館運営状況について



はやし しょうこ
林 昌子 議員

質問 平成25年4月より児童館の管理運営を指定管理者に委託しているが、現在の管理運営状況は。

①利用者数②放課後児童クラブ登録者数③現状での課題④大谷時計台児童館の建て替えか、江戸崎消防署美浦出張所移転後の活用を検討できないか。

答弁（保健福祉部長） ①平成25年度、大谷時計台児童館、延べ16、832人。木原城山児童館、延べ15、382人。平成26年度7月末までの利用者数、大谷時計台児童館、延べ5、927人、木原城山児童館、延べ4、668人。

②平成25年度、大谷児童クラブ104人、木原児童クラブ73人、大谷第2児童クラブ（安中学区児童クラブ）18人。平成26年度7月末まで、先の順に89人・63人・18人の登録者数となっている。

③児童1人当たりの面積と一つの児童クラブの利用者数が国の定めた基準を満たしていない。基準を満たすよう検討する。
④県と十分検討し、5年以内に増築等、基準に合う形で進めたい。

答弁（総務部長） ④稲敷広域消防本部としては、平成28年度中に美浦出張所を解体する計画である。村が活用するのであれば、現状のままで無償譲渡も可能である。

質問 国の基準を満たして

いないが今後の方向づけは。

答弁（村長） 1人当たり1・65平方メートルは、現状ではそぐわない。5年の期限内を待たず、早目に隣接地の協力が得られる形で交渉していく。

民間交番について

質問 現在の美浦村の犯罪等の発生状況は。

答弁（経済建設部長） 本村の防犯、交通安全に係る状況は平成24年度、刑法犯認知件数153件、25年度162件、平成24年度発生率は、県内市町村34番目。交通事故発生件数は、平成24年度227件、25年度259件、発生率県内43番目。他市町村との比較が適切かは別として、本村は比較的良好な環境である。

質問 防犯対策事業と実績

は。

答弁（経済建設部長） スクールガードリーダーの通学路安全確保、交通安全推進員、交通安全母の会及びPTA活動で通学路の立哨、村老人クラブ連合会の地域見守り活動、防犯連絡員協議会による週1回、午後3時と午後7時からの地域安全パトロール、青少年育成村民会議による下校時の声かけや祭りの際の巡回活動。また、本年4月から廃棄物対策管理官の週2回の防犯パトロールを実施している。

質問 住民の安心・安全を守るため、民間交番の設置は考えられないか。

答弁（村長） 民間交番については、署と協議しながら、抑止力につながる部分では、先に仕掛けることは必要である。起きる前の対策を先取りした部分で検討をする。